

学 校 便 り



<http://www.katsushika-sh.metro.tokyo.jp>

学習発表会を終えて

校長 山崎久美

東武線を走る電車の車窓から見える富士山は、すっかり雪化粧し、本格的な冬の訪れを感じる季節となりました。きりりとした空気の中でも、生徒たちは寒さに負けずに、毎朝のトレーニングで、体操したり走ったり体を動かして体力づくりに励んでおります。

さて、12月2日から4日まで、学年ごとに行われた「学習発表会」では、コロナ感染症予防の観点から一家庭一人と人数制限をさせていただきましたが、多くの保護者においていただき、ありがとうございました。本番を迎えるまでの期間、各学年、生徒と教職員が、心を1つにして取り組んでまいりました。保護者アンケートでは、「舞台発表、感動しました。」「生徒の皆さんも堂々とした演技やダンスが見事でした。」「生徒一人一人が自分の役に自信をもっていて、セリフもパフォーマンスもしっかり演じていました。」「子供たちの成長を感じました。」など嬉しい感想ばかりでした。ありがとうございました。学習発表会を終えてからの生徒の感想に、「あきらめなくて良かった。」と書かれたものがありました。フィナーレで見ていただいた生徒たちの輝いた表情は、それまでの努力が実って得た達成感を表したものです。子供たちが得たこの自信を、さらなる成長に繋げていきます。

保護者のアンケートには、「毎回、学校に伺って思うのは、生徒さんから元気に挨拶していただけて嬉しいです。」と書かれているものもありました。11月には、生徒会による第2回スマイルハロー運動があり、たくさんの挨拶に関する標語・ポスターが生徒より集まりました。例をあげますと「ステキな笑顔で挨拶 みんなの心もハッピー」「いい挨拶は、心もきれい」などです。このような活動も含め、全校で日々の挨拶を大切にしているからこそ、保護者の方にも気持ちの良い挨拶ができていますのだと思います。挨拶は社会人として必要とされるマナーです。これからも気持ちの良い挨拶ができる学校にしていきます。

明日から冬季休業に入ります。新型コロナウイルスの感染状況は、落ち着いておりますが、新たな変異株（オミクロン株）による感染の広がりが懸念されております。配布しました「感染症対策チェックリスト」を活用していただき、生徒、保護者の皆様が体調に留意されて、健やかな新年を迎えられますように願っております。

学びの力を深めよう

教務主幹 西村 健

本校では、毎年プロフェッショナル（その道の達人）を講師として招き、その技術に触れたり体験を伺ったりする授業を行っています。今年度は、パラトライアスロンの日本代表選手木村潤平様、NPO 法人アダプティブワールドより3名の講師を招いて、講演会と競技の体験を行いました。

競技について、木村潤平講師によるハンドサイクルのデモンストレーションがあり、生徒の皆さんから競技用ハンドサイクルのスピードに驚きの声が上がりました。講演では、「皆さんも出会いを大切に、感謝を忘れない、いつでもチャレンジし続けること。」という言葉をいただきました。生徒の皆さんにとって強く背中を押され、励まされるメッセージであったと思います。

同じ週に実施された食品加工班の喫茶接客サービス技能検定では、練習の成果を外部専門員のメトロポリタンフーズ株式会社岩井勝也様に評価をしていただきました。普段とは違う緊張の中、トレイの持ち方、ドリンクの提供の仕方等、接客における基本的な流れについて思い出し、評価のポイントを理解して検定をすすめていく様子は、静かな検定の空気の中、熱い気持ちが伝わってきました。この経験は、これからの生活を送る上で大きな自信につながったと思います。

学校では今後も、様々な体験を通して、卒業後につながる生きる力を付けていきたいと考えております。今後も御理解・御協力をお願いいたします。